

赤ちゃんと一緒に
絵本で楽しいひとときを

ブックスタート



図書館 ☎69♦3706

ブックスタートってなあに？

両親をはじめ、たくさんの方が赤ちゃんと一緒の時間を過ごし、愛情に満ちた「ことば」を語りかけることで、赤ちゃんは自分ごとでも大切にされ、愛されていることを知り、喜びを感じます。赤ちゃんの幸せは、そんな時間の中で育まれていくものです。それは、大人にとっても心安らく子育ての時間になります。絵本は、このような時をごく自然につくりだすことができます。

ブックスタートは、絵本を通して、赤ちゃんとその成長に関わる人がお互いに心を通いあわせ、あたたかく楽しいひとときを持つことを地域で応援する運動です。

赤ちゃんと絵本

ブックスタートの会場では、赤ちゃんが絵本にじっと聞き入る姿を見て驚く保護者の方がたくさんいます。赤ちゃんは絵本の内容は理解できませんが、あつたかいおひざの上で、絵本を見ながらお話ししてもらうことは大好き。お母さんだけでなく、家族みんなで絵本を読んであげてください。また、

皆さんの声



宮成町 勝田さん親子

自分の知らなかった本を紹介してもらいながら、本は想像力を膨らませることができていいんだな…と気づかされました。

三谷町 石北さん親子

赤ちゃんに絵本を読み始めているけど、読み方が分からなかったのが、実際に読んでもらって参考になりました。



拾石町 川田さん親子

自分も親に本を読んでもらった記憶があり、そういうものは大人になっても残ると思うので、私もぜひ子どもに読んであげたいです。



市のブックスタートへの取り組み

赤ちゃんとコミュニケーションのとり方が分からない、という方には特に絵本がおすすめです。

市では4カ月児健診時に、市内の読み聞かせボランティアの方々をお願いして、赤ちゃんと保護者を対象にした読み聞かせの実演を行っています。実演後には、図書館職員から「ブックスタートパック」を手渡します。このブックスタートパックには、



ブックスタートパック

絵本2冊とアドバイス集、おすすめ絵本リストなどの案内がコトットンバッグに入っています。(絵本は年度ごとに種類が変わり、2種類のセットから選択できます。詳しくは下記HPへ)また、フォローアップ活動として、3歳児健診時にもボランティアの方々が子どもたちに絵本の読み聞かせをしています。